

活動名：大玉村民屋内運動場落成記念 インドアサッカー大会

日程：平成28年4月3日（日）

会場：大玉村民屋内運動場

参加：T6Aクラス 13名

帯同：熊坂・大森コーチ

結果：優勝（6チーム中）

4月3日に大玉村民屋内運動場で行われました大玉村民屋内運動場落成記念 インドアサッカー大会に参加しました。

今回の大会は5人制(フットサル)・1チームの参加でしたのでコーチ会議で話し合い6年生Aクラス(13名)を選抜しました。

新年度が始まったばかりで練習を1度しかしていないという不安半分、リフティング回数200回以上の選抜選手達なので技術がどこまで通用するか期待半分で大会に臨みました。

選手達には大会に参加している全ての方へ元気良く挨拶する事、参加したくても参加出来ない選手達の分も全力でプレーする事、チームが一つにまとまるように常に全員一緒に行動する事を約束しました。

プレーにおいては攻守の切替を早くする、1対1で負けない、積極的にシュートを狙う、運動量で相手に負けないという課題を与えました。

○予選リーグ

アーレ 11-2 大玉B

アーレ 2-2 行仁

※得失点差で1位通過

○決勝

アーレ 5-3 あだち

優勝

チームとしての練習をしていないにもかかわらず見事に優勝してくれました。

荒削りでまだまだ学ぶ事が沢山ある中でのこの結果は良い意味で私の期待を裏切ってくれました。試合中やハーフタイムの指示を理解し対応してくれた理解力と対応力の高さに驚かされました。

選手みんな優勝おめでとう！

チーム一丸になりみんなで勝ち取った優勝ですね。この結果を自信にしてこれからも頑張ろう！

今後の成長の為に大会で感じた課題をいくつか挙げたいと思います。

○アップの重要性

試合開始から全力でプレー出来るように体をしっかり温める必要があります。また集中して取り組み試合に向けた心の準備もしていかなければなりません。

その大事なアップを今大会では体操を適当にやったり、ボールを使ったアップではふざけている場面が見られました。

自分にとって大会を最高の思い出にする為にアップをしっかり取り組み後悔のないように今後は取り組んで欲しいと思います。

○シュートの精度

チャンスの場면을何度作っても得点出来なければ勝てないのがサッカーです。

今大会でも沢山のシュート場面がありましたが決めきれず自分達で苦しい試合にしてみました。シュートをただ打つのではなく、ゴールとキーパーを確認してシュートを狙えるように練習して精度を上げていきましょう。

○DF

足先だけでボールを奪おうとして簡単に交わされる場面が多々見受けられました。

一人抜かれる事によって数的不利な状況が生まれ失点する可能性が高くなってしまいました。

体を張ったDFが出来るように取り組んでいきましょう。

○考えながら

良いプレーをした時、ミスした時に何が良くて何が悪かったか気付く事は成長する為にとっても大事です。考えながらプレーする事によって沢山の気付きがあると思います。

試合だけでなく普段の練習から考えながらプレーするようにして下さい。

○基本技術

ボールを運ぶ、ボールを止める、狙ったところへ蹴る。サッカーの基本動作ですがもっともっと向上しなければならぬと感じました。

まだまだ思い通りにボールを扱えていないので沢山ボールに触れて思い通りに操れるように頑張りましょう。

以上が今大会で感じた事です。

優勝したのと思うかも知れませんが中学、高校でサッカーを続けていく上では大切な事です。今の自分に満足せず向上心を持ち続けて欲しいと思います。

大玉FC様

大会にお誘い頂きましてありがとうございました。素晴らしい会場と最高の雰囲気の中でサッカーが出来た選手達はとても幸せです。
今後も宜しく願います。

大会関係者様

大変お世話になりありがとうございました。
各チーム特徴がありとても勉強させて頂きました。
また何処かの会場でお会いした際には宜しく願います。

応援に来て下さいました御父兄の皆様、ありがとうございました。そして優勝おめでとうございます。選手達の力で勝ち取った優勝ですので選手達を沢山褒めてあげてください。
今後も応援、ご協力をお願いします。

コーチ：熊坂





